

Ⅱ 予算に関する情報

○ 令和7年度当初予算（自動車事故対策勘定）

・歳入歳出予算の概要

（単位：百万円）

歳 入		歳 出	
賦 課 金 収 入	10,389	被害者保護増進等事業費	10,183
積 立 金 よ り 受 入	2,796	独立行政法人自動車事故 対 策 機 構 運 営 費	9,032
一 般 会 計 よ り 受 入	6,500	独立行政法人自動車事故 対 策 機 構 施 設 整 備 費	515
償 還 金 収 入	369	自動車損害賠償保障事業費	1,261
雑 収 入	1,105	業務取扱費自動車検査登録 勘 定 へ 繰 入	1,177
前 年 度 剰 余 金 受 入	61,007	再 保 険 及 保 険 費	69
		予 備 費	50
合 計	82,168	合 計	22,290

※百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。

・一般会計からの繰入金の額及び当該繰入れの理由

（一般会計からの繰入金の額） 6,500 百万円

（繰入れの理由）

平成6年度及び平成7年度に自動車損害賠償責任再保険特別会計（現・自動車安全特別会計）から一般会計に繰り入れられた繰入金の一部繰戻し。

○ 令和7年度当初予算（自動車検査登録勘定）

・歳入歳出予算の概要

（単位：百万円）

歳 入		歳 出	
検査登録印紙収入	26,668	独立行政法人自動車技術 総合機構運営費	1,711
検査登録手数料収入	11,859	独立行政法人自動車技術 総合機構施設整備費	1,505
一般会計より受入	260	業務取扱費	37,862
他勘定より受入	1,177	施設整備費	2,400
雑収入	145	予備費	100
前年度剰余金受入	4,885		
合 計	44,996	合 計	43,579

※百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。

・一般会計からの繰入金の額及び当該繰入れの理由

（一般会計からの繰入金） 260 百万円

（繰入れの理由）

自動車重量税の納付の確認及び税額の認定の事務に要する経費の財源に充てるため。

○ 令和7年度当初予算（空港整備勘定）

・歳入歳出予算の概要

（単位：百万円）

歳 入		歳 出	
空 港 使 用 料 収 入	243,835	空 港 等 維 持 運 営 費	158,071
一 般 会 計 よ り 受 入	38,268	空 港 整 備 事 業 費	130,784
地方公共団体工事費負担金 収 入	7,894	北 海 道 空 港 整 備 事 業 費	9,019
借 入 金	11,200	離 島 空 港 整 備 事 業 費	3,623
償 還 金 収 入	9,199	沖 縄 空 港 整 備 事 業 費	11,346
空 港 等 財 産 処 分 収 入	1,252	航 空 路 整 備 事 業 費	27,343
雑 収 入	55,329	成 田 国 際 空 港 等 整 備 事 業 資 金 貸 付 金	10,900
前 年 度 剰 余 金 受 入	22,000	空 港 等 整 備 事 業 工 事 諸 費	1,839
		空 港 等 災 害 復 旧 事 業 費	2,767
		国 債 整 理 基 金 特 別 会 計 へ 繰 入	32,986
		予 備 費	300
合 計	388,981	合 計	388,981

※百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。

・一般会計からの繰入金の額及び当該繰入れの理由

（一般会計からの繰入金の額） 38,268 百万円

（繰入れの理由） . . . 空港整備事業に要する経費の財源に充てるため。

・借入金等（借入金並びに公債及び証券の発行収入金）の額及び借入金等を必要とする理由

（借入金の額） 11,200 百万円

（公債発行収入金の額） —

（証券発行収入金の額） —

（理由）

「特別会計に関する法律」の規定による空港整備事業に係る施設の整備の財源に充てるため。

○ 令和7年度補正予算（特第1号）（自動車事故対策勘定）

・歳入歳出予算の概要

（単位：百万円）

歳入	当初予算額	補正		改予算額
		追加額	修正減少額	
賦課金収入	10,389	—	—	10,389
積立金より受入	2,796	—	—	2,796
一般会計より受入	6,500	574,059	—	580,559
償還金収入	369	—	—	369
雑収入	1,105	—	—	1,105
前年度剰余金受入	61,007	—	—	61,007
合計	82,168	574,059	—	656,227

※百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。

（単位：百万円）

歳出	当初予算額	補正		改予算額
		追加額	修正減少額	
被害者保護増進等事業費	10,183	5,081	—	15,265
独立行政法人自動車事故対策機構運営費	9,032	3,107	—	12,139
独立行政法人自動車事故対策機構施設整備費	515	1,762	—	2,277
自動車損害賠償保障事業費	1,261	—	—	1,261
業務取扱費自動車検査登録勘定へ繰入	1,177	48	—	1,225
再保険及保険費	69	—	—	69
予備費	50	—	—	50
合計	22,290	10,000	—	32,290

※百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。

・一般会計からの繰入金の額及び当該繰入れの理由

（一般会計からの繰入金の額） 580,559 百万円

（繰入れの理由）

平成6年度及び平成7年度に自動車損害賠償責任再保険特別会計（現・自動車安全特別会計）から一般会計に繰り入れられた繰入金の全額繰戻し。

○ 令和7年度補正予算（特第1号）（自動車検査登録勘定）

・歳入歳出予算の概要

（単位：百万円）

歳入	当初予算額	補正		改予算額
		追加額	修正減少額	
検査登録印紙収入	26,668	—	—	26,668
検査登録手数料収入	11,859	—	—	11,859
一般会計より受入	260	4	—	265
他勘定より受入	1,177	48	—	1,225
雑収入	145	—	—	145
前年度剰余金受入	4,885	—	—	4,885
合計	44,996	53	—	45,049

※百万円未満切り捨てるため、合計が一致しないことがある。

（単位：百万円）

歳出	当初予算額	補正		改予算額
		追加額	修正減少額	
独立行政法人自動車技術総合機構運営費	1,711	—	—	1,711
独立行政法人自動車技術総合機構施設整備費	1,505	—	—	1,505
業務取扱費	37,862	53	△1	37,915
施設整備費	2,400	—	—	2,400
予備費	100	—	—	100
合計	43,579	53	△1	43,632

※百万円未満切り捨てるため、合計が一致しないことがある。

・一般会計からの繰入金の額及び当該繰入れの理由

（一般会計からの繰入金の額） 265 百万円

（繰入れの理由）

自動車重量税の納付の確認及び税額の認定の事務に要する経費の財源に充てるため。

○ 令和7年度補正予算（特第1号）（空港整備勘定）

・歳入歳出予算の概要

（単位：百万円）

歳入	当初予算額	補正		改予算額
		追加額	修正減少額	
空港使用料収入	243,835	—	—	243,835
一般会計より受入	38,268	—	—	38,268
地方公共団体工事費負担金収入	7,894	166	—	8,061
借入金	11,200	6,100	—	17,300
償還金収入	9,199	—	—	9,199
空港等財産処分収入	1,252	—	—	1,252
雑収入	55,329	—	—	55,329
前年度剰余金受入	22,000	—	—	22,000
合計	388,981	6,266	—	395,248

※百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。

（単位：百万円）

歳出	当初予算額	補正		改予算額
		追加額	修正減少額	
空港等維持運営費	158,071	—	—	158,071
空港整備事業費	130,784	4,151	—	134,935
北海道空港整備事業費	9,019	27	—	9,046
離島空港整備事業費	3,623	—	—	3,623
沖縄空港整備事業費	11,346	1,388	—	12,734
航空路整備事業費	27,343	—	—	27,343
成田国際空港等整備事業 資金貸付金	10,900	—	—	10,900
空港等整備事業工事諸費	1,839	—	—	1,839
空港等災害復旧事業費	2,767	700	—	3,467
国債整理基金特別会計へ繰入	32,986	—	—	32,986
予備費	300	—	—	300
合計	388,981	6,266	—	395,248

※百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。

・ 一般会計からの繰入金の額及び当該繰入れの理由

(一般会計からの繰入金の額) 38,268 百万円

(繰入れの理由)

空港整備事業に要する経費の財源に充てるため。

・ 借入金等（借入金並びに公債及び証券の発行収入金）の額及び借入金等を必要とする理由

(借入金の額) 17,300 百万円

(公債発行収入金の額) —

(証券発行収入金の額) —

(理由)

「特別会計に関する法律」の規定による空港整備事業に係る施設の整備の財源に充てるため。